

第6回 定時株主総会招集ご通知

2023年6月1日～2024年5月31日

日時

2024年8月29日 (木) 午後**2時**
(受付開始：午後1時30分予定)

場所

東京コンベンションホール
(東京都中央区京橋三丁目1番1号 東京スクエアガーデン5階)

議案

- 第1号議案 剰余金処分の件
第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）
5名選任の件
第3号議案 監査等委員である取締役1名選任の件

株主総会にご出席の株主様へのお土産をご用意しておりません。
何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

株主総会運営に大きな変更が生じる場合は、インターネット上の
当社ウェブサイトにてお知らせ申し上げます。
(<https://www.bookoffgroup.co.jp/ir/stock/stock2.html>)

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より当社グループの事業活動にご理解、ご支援を賜りまして、心より御礼を申し上げます。

前期2024年5月期は、向こう5年間でグループが目指す姿を示した新たな中期経営方針を発表し、その初年度として、主要事業である「国内ブックオフ事業」「プレミアムサービス事業」「海外事業」について積極的な出店を続けていくことに加えて、事業の土台となるIT基盤の整備・リリースと今後の事業拡大に向けた人財確保を進めてまいりました。

主力である国内ブックオフ事業は、中期経営方針で掲げる「最高のリユース体験を提供する」ために「本を中核商材に地域に合わせた商材拡張」と「ブックオフを超便利に・超面白く」をテーマに掲げ、様々なアクションの実現に向けた具体策の準備を進めました。

既存店において商材拡張のリニューアルを継続することで店舗の魅力を高めること、また公式スマホアプリを中心としたデジタルサービスの拡大と浸透を進め、公式アプリ会員は2024年5月末時点で755万人に達し、ECと店舗の相互利用や連携がさらに進みました。また店舗以外でのイベント・サービス展開として「トレカフェス」「リユースフェス」「ReclothesCup」などリユースを楽しむ・啓蒙する機会を引き続き開催したことも功を奏し、チェーンの利用客数の増加に繋がりました。

また、国内ブックオフ事業における人財の充実、そして今後の事業規模拡大を図るプレミアムサービス事業・海外事業への人財輩出を狙いとして、新卒社員の採用並びにパート・アルバイトスタッフの社員登用を進め、グループ内での人財育成や流動化も予定どおり進んでおります。

プレミアムサービス事業は、総合買取窓口を中心に東京都23区内の出店を広げ、モノを売ることに馴染みがない客層にもリユースサービスを広げることが着実に進められています。

海外事業は、米国のBOOKOFF、マレーシアのJalan Jalan Japanともに出店による着実な事業拡大が進みました。米国BOOKOFFでは23年ぶりに新しい州としてアリゾナ州へ新規出店、Jalan Jalan Japanではカザフスタンにて現地パートナーと合併会社を設立して今後直営店の出店を進める礎を整えました。

そのような中、当社子会社が運営する複数店舗において、従業員による架空買い取り、在庫の不適切な計上及びこれらによる現金の不正取得の可能性があることが発覚したため、決算発表を延期し、特別調査委員会による調査を行うこととなりました。株主の皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを心からお詫び申し上げます。特別調査委員会の調査結果は調査終了し次第、ご報告申し上げますとともに、企業グループとして適切に対応する所存です。

当社グループは、現在を「新たな成長期」と位置づけ歩みを進めております。私たちが掲げるミッション「多くの人に楽しく豊かな生活を提供する」を土台に、私たちのお客様だけでなく、従業員、投資家の皆様そして私たちが事業を営む社会にとって価値を提供する企業グループとして、「リユース」を中心に多様な事業展開による成長と、資源を有効活用する循環型社会の形成を支える「リユース」の更なる浸透により、自社そして社会のサステナビリティを実現してまいります。

今後とも引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

堀内 康隆

目次	
■ 第6回定時株主総会招集ご通知	2
■ 議決権行使等についてのご案内	4
■ 事前のご質問受付／株主総会の様子の配信について	6
■ 第6回定時株主総会継続会の開催について	7
■ 株主総会参考書類	8
■ ご参考	17
■ 株主総会会場ご案内図	末尾

証券コード 9278
2024年8月13日

株 主 各 位

神奈川県相模原市南区古淵二丁目14番20号
ブックオフグループホールディングス株式会社
代表取締役社長 堀 内 康 隆

第6回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第6回定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイトに掲載しておりますので、以下のウェブサイトにアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

当社ウェブサイト <https://www.bookoffgroup.co.jp/ir/stock/stock2.html>



また、電子提供措置事項は、当社ウェブサイトのほか、東京証券取引所（東証）のウェブサイトにも掲載しておりますので、以下よりご確認ください。

東京証券取引所ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）
<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



（上記の東証ウェブサイトアクセスいただき、「銘柄名（会社名）」に「ブックオフ」又は「コード」に当社証券コード「9278」を入力・検索し、「基本情報」「縦覧書類/PR情報」を順に選択して、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知/株主総会資料」欄よりご確認ください。）

なお、当日のご出席に代えて、インターネット又は郵送(書面)によって議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討のうえ、2024年8月28日(水曜日)午後5時までに議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。

[インターネットによる議決権の行使の場合]

当社指定の議決権行使ウェブサイト (<https://evote.tr.mufg.jp/>) にアクセスしていただき、画面の案内に従って、上記の行使期限までに議案に対する賛否をご入力ください。スマートフォン・タブレット端末の場合は、議決権行使書用紙に記載の「ログイン用QRコード」を読み取ることで、議決権行使ウェブサイトアクセスできます。

なお、お手続きの際には、後記の「議決権行使等についてのご案内」（4～5ページ）をご確認くださいませようお願い申し上げます。

[郵送(書面)による議決権の行使の場合]

招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、上記の行使期限までに到着するようご返送ください。

敬具

記

1. 日 時 2024年8月29日(木曜日)午後2時(受付開始:午後1時30分予定)

2. 場 所 東京都中央区京橋三丁目1番1号
東京スクエアガーデン5階「東京コンベンションホール」

3. 目的事項

報告事項

1. 第6期(2023年6月1日から2024年5月31日まで)事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第6期(2023年6月1日から2024年5月31日まで)計算書類報告の件

* 報告事項の取扱いについては、後記の「第6回定時株主総会継続会の開催について」(7ページ)をご参照ください。

決議事項

- 第1号議案 剰余金処分の件
- 第2号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)5名選任の件
- 第3号議案 監査等委員である取締役1名選任の件

4. 招集にあたっての決定事項

- (1) 議決権行使書用紙において、議案に対して賛否の表示をされないときは、賛成の意思表示をされたものとして取り扱います。
- (2) 書面とインターネットにより重複して議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使の内容を有効として取り扱います。
- (3) インターネットにより複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行使された内容を有効として取り扱います。

以 上

~~~~~  
◎当日ご出席の際は、お手数ながら本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

◎駐車場・駐輪場のご用意はございません。

◎本株主総会においては、書面交付請求の有無にかかわらず、一律に電子提供措置事項を記載した書面をお送りいたします。

◎電子提供措置事項に修正が生じた場合は、その旨、修正前及び修正後の事項を上記の電子提供措置をとっている各ウェブサイトに掲載させていただきます。

株主総会決議ご通知は送付せず、インターネット上の当社ウェブサイト( <https://www.bookoffgroup.co.jp/ir/stock/stock2.html> ) に議決権の行使結果を掲載させていただきます。

# 議決権行使等についてのご案内

議決権は、以下の3つの方法により行使いただくことができます。

## インターネットで議決権を行使される場合



議決権行使ウェブサイト (<https://evote.tr.mufig.jp/>) にアクセスし、招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙に記載された「ログインID」及び「仮パスワード」をご入力いただき、画面の案内に従って議案に対する賛否をご入力ください。

株主様以外の第三者による不正アクセス（“なりすまし”）や議決権行使内容の改ざんを防止するため、ご利用の株主様には、議決権行使サイト上で「仮パスワード」の変更をお願いすることになりますのでご了承ください。

株主総会の招集の都度、新しい「ログインID」及び「仮パスワード」をご通知いたします。

（スマートフォン・タブレット端末の場合は、議決権行使書用紙に記載の「ログイン用QRコード」を読み取ることで、議決権行使ウェブサイトアクセスできます。）

**行使期限** 2024年8月28日(水曜日) 午後5時まで

## 郵送で議決権を行使される場合



招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙に、議案に対する賛否をご表示のうえ、切手を貼らずにご投函ください。

**行使期限** 2024年8月28日(水曜日) 午後5時到着分まで

## 株主総会にご出席される場合



議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。

**日時** 2024年8月29日(木曜日) 午後2時  
(受付開始:午後1時30分予定)

**場所** 東京コンベンションホール  
(末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください。)

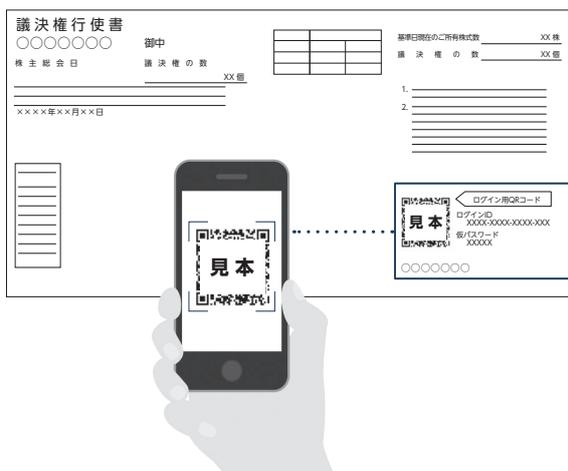
郵送とインターネットにより重複して議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使の内容を有効として取り扱います。また、インターネットにより複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行使された内容を有効として取り扱います。

# インターネットによる議決権行使のご案内

## QRコードを読み取る方法

議決権行使書用紙に記載のログインID、仮パスワードを入力することなく、議決権行使サイトにログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

**議決権行使サイト**

〇〇〇〇 株式会社

議案賛否方法の選択

第1回定時総会  
開催日 平成30年 3月31日  
株主番号 1000000  
行使できる議決権の数 10個

当社は、株主様がこの画面の手続きにしたがって議決権を行使することを承諾いたします。該当する項目のボタンを選択して次画面におすすみください。

会社提案の全ての議案を賛成、株主提案の全ての議案を反対とされる場合

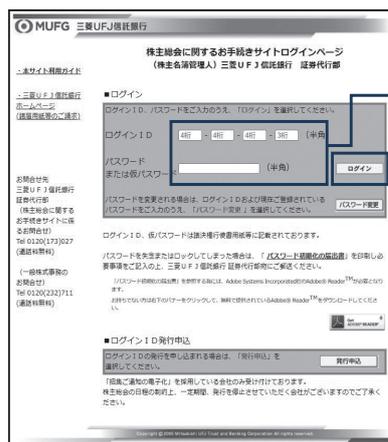
会社提案、および株主提案の議案について個別に賛否を入力される場合

## ログインID・仮パスワードを入力する方法

議決権行使ウェブサイト <https://evote.tr.mufg.jp/>

- 1 議決権行使ウェブサイトアクセスしてください。

- 2 議決権行使書用紙に記載された「ログインID・仮パスワード」を入力しクリックしてください。



「ログインID・仮パスワード」を入力

「ログイン」をクリック

- 3 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

### インターネットによる議決権行使に関するお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ヘルプデスク  
0120-173-027  
(通話料無料/受付時間 9:00~21:00)

### 機関投資家の皆様へ

機関投資家の皆様におかれましては、株式会社ICJの運営する機関投資家向け議決権電子行使プラットフォームをご利用いただくことも可能です。

## 事前のご質問受付／株主総会の様子の配信について

### インターネットによるご質問の事前受付

インターネットを通じて、事前に、株主様からのご質問をお受けいたします。いただいたご質問のうち、多くの株主様がお関心をお持ちの事項については、取りまとめたうえで、株主総会において回答をさせていただく予定です。以下のウェブサイトアクセスしていただき、必要事項をご入力の上送信をお願いいたします。

|     |                        |  |
|-----|------------------------|--|
| URL | [株主様に郵送する招集ご通知に記載]     |  |
| 期限  | 2024年8月23日(金曜日) 午後5時まで |  |

### 株主総会のオンデマンド配信

株主総会当日の様子は、後日、以下の当社ウェブサイト上でオンデマンド配信をさせていただく予定です。

|     |                                                                                                                       |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| URL | <a href="https://www.bookoffgroup.co.jp/ir/stock/stock2.html">https://www.bookoffgroup.co.jp/ir/stock/stock2.html</a> |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 第6回定時株主総会継続会の開催について

当社は、2024年8月29日開催の第6回定時株主総会（以下、「本総会」といいます。）の目的事項のうち、報告事項「第6期(2023年6月1日から2024年5月31日まで)事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件」及び「第6期(2023年6月1日から2024年5月31日まで)計算書類報告の件」（以下、あわせて「本報告事項」といいます。）に関しまして、本総会において株主の皆様にご報告する予定でございました。

しかしながら、2024年6月25日付「特別調査委員会の設置及び2024年5月期決算発表の延期に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、外部専門家による特別調査委員会を設置して調査を進め、その調査報告書を受領した後に決算数値を確定させることから、決算関連手続きに相応の時間を要するため、本総会において、本報告事項のご報告を行うことができない状況となりました。

つきましては、別途本総会の継続会（以下、「本継続会」といいます。）を開催し、本継続会において本報告事項をご報告申し上げるとともに、本継続会の日時及び場所の決定を取締役会にご一任願うこと（以下、「本提案」といいます。）に関しまして、本総会において株主の皆様にお諮りする予定でございます。

本総会において本提案をご承認いただきました後に、本継続会の開催ご通知を株主の皆様へ別途ご送付し、本継続会を開催いたしたいと存じます。

なお、本継続会は、本総会の一部となりますので、本継続会にご出席いただける株主様は、本総会において議決権を行使できる株主様と同一となります。

株主の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

# 株主総会参考書類

## ■ 第1号議案 剰余金処分の件

当社は、事業の成長、拡大による企業価値の向上を最重要課題として認識するとともに、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題の一つと考えております。

当期の期末配当につきましては、当期の業績及び今後の事業展開等を勘案いたしまして、以下のとおりといたしたいと存じます。

### (1) 配当財産の種類

金銭

### (2) 配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき金25円

配当総額 金494,253,150円

### (3) 剰余金の配当が効力を生じる日

2024年8月30日

■ 第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、本議案において同じ。）全員（6名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。

つきましては、経営機構改革を実施し、取締役会において戦略的かつ機動的に意思決定が行えるよう1名減員し、取締役5名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案に関しましては、当社の監査等委員会は、全ての取締役候補者について適任であると判断しております。

取締役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者番号 | 氏名                 | 現在の当社における地位、担当 | 備考       |
|-------|--------------------|----------------|----------|
| 1     | ほりうち やすたか<br>堀内 康隆 | 代表取締役社長        | 再任       |
| 2     | もり ようこ<br>森 葉子     | 取締役            | 再任       |
| 3     | わたなべ のりひろ<br>渡邊 憲博 | 取締役            | 再任       |
| 4     | たかの まさあき<br>鷹野 正明  | 取締役 [社外][独立]   | 再任 社外 独立 |
| 5     | はせがわ ひでき<br>長谷川 秀樹 | 取締役 [社外][独立]   | 再任 社外 独立 |

- (注) 1. 当社は鷹野正明氏及び長谷川秀樹氏との間で、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に規定する最低責任限度額としており、各候補者の再任が承認された場合は、各氏との当該契約を継続する予定であります。
2. 当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項の規定に基づく役員等賠償責任保険契約を締結しており、当社取締役を含む被保険者の職務の執行に関し責任を負うこと又は当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずる損害を当該保険契約によって填補することとしております（ただし、被保険者による私的利益や便宜供与、違法行為等の場合を除く）。各候補者が取締役に選任され就任した場合は、当該保険契約の被保険者となります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。
3. 鷹野正明氏及び長谷川秀樹氏は、当社が上場する金融商品取引所が独立性なしとする基準及び当社が独立性なしと判断する基準に該当しないため、独立役員として同取引所に届け出ており、再任が承認された場合は引き続き独立役員とする予定であります。

|       |
|-------|
| 候補者番号 |
| 1     |

ほりうち やすたか  
堀内 康隆

再任候補者

●略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1999年 4月 中央コーパス&ライブランドコンサルティング(株)(当時)入社  
 2004年 8月 トーマツコンサルティング(株)(現デロイトトーマツコンサルティング合同会社)入社  
 2006年 3月 ブックオフコーポレーション(株)入社  
 2008年 4月 同社 執行役員管理副本部長  
 2009年 6月 同社 取締役執行役員管理本部長  
 2012年 4月 同社 取締役執行役員 兼 経営企画部長  
 2013年 4月 同社 取締役執行役員  
 2015年 4月 ブックオフオンライン(株)(当時) 代表取締役社長  
 2016年 1月 (株)ブクログ 代表取締役社長  
 2016年 3月 ブックオフコーポレーション(株) 取締役執行役員 兼 経営企画部長  
 2017年 4月 同社 取締役執行役員  
 2017年 4月 同社 代表取締役社長(現任)  
 2018年10月 当社 代表取締役社長(現任)

●生年月日

1976年 4月28日

●所有する当社の株式数

44,500株

●取締役在任年数  
(本定時株主総会終結時)

5年11ヶ月

●2023年度における  
取締役会への出席状況

13/13回(100%)

●候補者と当社との  
特別の利害関係

ありません。

●候補者とした理由

堀内康隆氏は、代表取締役就任以降、業績の回復と安定した収益の確保を実現しております。数値分析に基づいた論理的思考をもって、強いリーダーシップを発揮し、数年にわたるコロナ禍という有事を乗り越え、新たな成長戦略の策定と実行を主導しております。中期経営方針に基づくグループ経営の実践とリスクマネジメント及び新たな成長をつくる事業の探索・創出の実現が期待できることから、また、グループの未来を担う幹部社員・次世代経営者の育成推進や、適切な企業価値評価を受けるためのIR活動にも強い意思で取り組んでいることから、当社グループの更なる企業価値の向上と持続的成長のために適任であると判断し、引き続き取締役候補者といたしました。

●候補者から株主の皆様へ

2023年7月に当社グループの中期経営方針を定めました。「国内ブックオフ事業」「プレミアムサービス事業」「海外事業」の事業拡大に加え、新たな事業創出の挑戦を通じて多様な事業展開によって持続可能な成長を実現していく方針です。事業展開の幅が広がり、スピードが高まる中で改めて内部統制の強化とコンプライアンス遵守の徹底に向けた体制構築・人材育成を図ることをお約束すると共に、この中期経営方針を着実に進めて具体的な成果に繋げるために邁進してまいります。

|       |
|-------|
| 候補者番号 |
| 2     |

も り                      よ う こ  
**森                      葉子**

再任候補者

●略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

- 1991年 8 月 日本マクドナルド(株)入社
- 2008年 6 月 (株)ロッテリア入社
- 2011年 4 月 同社 人事部長
- 2012年 7 月 (株)レックス・ホールディングス（現(株)レインズインターナショナル）入社  
同社 人事部部長
- 2016年 7 月 (株)コロワイド入社  
同社 執行役員人事管理本部長
- 2017年 6 月 同社 取締役
- 2019年 6 月 ブックオフコーポレーション(株) 取締役（現任）
- 2020年 4 月 当社 執行役員
- 2020年 6 月 当社 取締役（現任）
- 2021年 9 月 ビーアシスト(株) 代表取締役社長（現任）
- 2022年 9 月 HPCシステムズ(株) 社外取締役（現任）

●生年月日

1968年11月 2 日

●所有する当社の株式数

4,300株

●取締役在任年数  
（本定時株主総会終結時）

4 年 2 ヶ月

●2023年度における  
取締役会への出席状況

13／13回（100％）

●候補者と当社との  
特別の利害関係

ありません。

●候補者とした理由

森葉子氏は、社会貢献に対する高い意欲と行動力によりSDGsに関する当社グループの活動推進を主導するとともに、人事労務、教育研修及び店舗運営に関する長年の経験と知見から、人財価値の向上につながる施策に取り組んでおります。  
中期経営方針を実践する上での人財に関する課題解決や、SDGs活動及び当社グループの事業自体が企業価値として適切に評価されるPR活動の推進が期待できることから、当社グループの更なる企業価値の向上と持続的成長のために適任であると判断し、引き続き取締役候補者といたしました。

●候補者から株主の皆様へ

世の中の潮流であるサステナビリティを念頭に置き企業経営をしていくことは必要不可欠であり、ウェルビーイングを確立しダイバーシティを推進させていく人的資本経営は少子高齢化における日本においてますます重要になってきました。  
私は長らく人事において経験を積んでおりますので、それらの重要な人事面での課題解決についてしっかりと向き合い、ブックオフグループの成長に寄与してまいります。

|       |
|-------|
| 候補者番号 |
| 3     |

わたなべ のりひろ  
**渡邊 憲博**

再任候補者

●略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1998年10月 監査法人トーマツ（現有限責任監査法人トーマツ）入所  
 2003年 4月 公認会計士登録  
 2018年 7月 ブックオフコーポレーション(株)入社  
 同社 経理部長  
 2018年10月 当社 経理部長  
 2021年 2月 当社 執行役員  
 2022年 8月 当社 取締役（現任）  
 ブックオフコーポレーション(株) 取締役（現任）

●生年月日

1972年11月11日

●所有する当社の株式数

2,857株

●取締役在任年数  
（本定時株主総会終結時）

2年

●2023年度における  
取締役会への出席状況

13/13回（100%）

●候補者と当社との  
特別の利害関係  
ありません。

●候補者とした理由

渡邊憲博氏は、公認会計士としての会計・財務に関する専門知識と、内部統制及びガバナンスに関する深い知見をもって、当社グループの適正な業務運営の継続に注力するとともに、効率化に対する高い意欲と行動力により当社グループ全体の業務改善を主導しております。中期経営方針を実践する上での財務に関する課題解決や、コーポレート部門の業務効率向上の推進及びグループの財務目標である資本効率の向上並びに適切な財務バランスの実現に向けた活動の推進が期待できることから、当社グループの更なる企業価値の向上と持続的成長のために適任であると判断し、引き続き取締役候補者といたしました。

●候補者から株主の皆様へ

当社グループの持続的成長と中長期的な企業価値向上を実現するために、資本収益性を意識した経営を目指してまいりました。また、企業が健全に経営を続け、持続的な成長を図るために、リスクマネジメントの強化も進めてまいりました。引き続き私の公認会計士としての経験を生かして、企業価値向上に貢献できるよう努力してまいります。株主の皆様におかれましてはご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

|       |
|-------|
| 候補者番号 |
| 4     |

たかの まさあき  
**鷹野 正明**

|          |
|----------|
| 再任候補者    |
| 社外取締役候補者 |
| 独立役員候補者  |

●略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1981年 4月 (株)伊勢丹 (現(株)三越伊勢丹) 入社  
 2007年 4月 同社 松戸店長  
 2009年 4月 同社 執行役員伊勢丹新宿本店長  
 2011年 4月 (株)新潟三越伊勢丹 代表取締役社長執行役員  
 2014年 4月 (株)三越伊勢丹 常務執行役員伊勢丹新宿本店長  
 2017年10月 (株)ぐるなび入社  
 同社 副社長執行役員新規事業担当  
 2018年 6月 同社 取締役副社長執行役員企画開発本部副本部長  
 兼 同本部「食と観光」事業推進部門長  
 2019年 1月 同社 顧問  
 2020年 6月 (株)ウィザス 社外取締役 (現任)  
 2020年 6月 当社 社外取締役 (現任)  
 2023年 4月 (株)川徳 取締役  
 2023年 6月 (株)たち吉 代表取締役社長 (現任)

●生年月日

1958年12月16日

●所有する当社の株式数

0株

●取締役在任年数

(本定時株主総会終結時)  
4年2ヶ月

●2023年度における  
取締役会への出席状況

13/13回 (100%)

●候補者と当社との  
特別の利害関係

ありません。

●候補者とした理由・期待される役割の概要

鷹野正明氏は、大型店並びに富裕層向けの店舗運営に長く携わった経験と、小売業のトレンド等に関する深い知見を有しております。同氏からは、事業拡大に向けてのマーケティング、人財育成、顧客目線での店舗運営に関する意見を多く頂戴しております。

店舗小売業界における最新トレンド等を踏まえたアドバイスと、大型店運営・店舗人財育成並びに地域マーケティング・富裕層向けサービス等に関する助言をいただくとともに、指名諮問委員会及び報酬検討委員会の委員として、当社の役員候補者の選定及び役員報酬等の決定において、客観的・中立的立場で関与いただくことにより、当社グループの企業価値の向上と持続的な成長に独立性のある立場から寄与いただくことを期待し、引き続き社外取締役候補者といたしました。

●候補者から株主の皆様へ

この一年、小売りマーケットは更に新たなステージに進化してきていると私は感じています。お客さまのライフスタイルが多層化、複雑化しているだけでなく、モノコトを見極める「ものさし」も深化しています。

また、様々な要因による一時流通のばらつきもマーケットに大きな影響を与えています。そのような中、我々は、お客さまをはじめとするステークホルダーの皆様“どのような事業活動にプライオリティを持つことで貢献していけるのか”スピード感を持って追求し実行していくことが重要であると考えます。

私は、今年度もこれらの観点から、経営をモニタリングしてまいります。

|       |         |       |          |
|-------|---------|-------|----------|
| 候補者番号 | は せ が わ | ひ で き | 再任候補者    |
| 5     | 長谷川     | 秀樹    | 社外取締役候補者 |
|       |         |       | 独立役員候補者  |

●略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1994年 8 月 アクセンチュア(株)入社  
 2008年 5 月 (株)東急ハンズ (現(株)ハンズ) 入社  
 2011年 4 月 同社 執行役員  
 2013年 4 月 ハンズラボ(株) 代表取締役社長  
 2018年 6 月 ロケスタ(株) 代表取締役社長 (現任)  
 2018年10月 (株)メルカリ 執行役員 CIO  
 2020年 2 月 生活協同組合コープさっぽろ CIO (現任)  
 2021年 5 月 クラウドファースト(株) 代表取締役社長 (現任)  
 2021年 8 月 当社 社外取締役 (現任)  
 2024年 5 月 (株)東京個別指導学院 社外取締役 (現任)

●生年月日

1971年 1 月31日

●所有する当社の株式数

1,000株

●取締役在任年数  
(本定時株主総会終結時)

3年

●2023年度における  
取締役会へ出席状況  
11/13回 (84.6%)

●候補者と当社との  
特別の利害関係

ありません。

●候補者とした理由・期待される役割の概要

長谷川秀樹氏は、多様な事業会社のCIOとしてIT開発をリードした経験を有し、IT開発のトレンド、ITコスト最適化に関する知見を有しております。

同氏からは、中長期的なIT戦略及びシステム開発におけるマネジメント全般に関するアドバイスに加えて、IT以外の多様なテーマに対して高い論理的思考力に基づく意見を多く頂戴しております。

ITサービスに関する最新トレンド等を踏まえたアドバイスと、ITの開発手法・プロジェクトマネジメント・運営コスト並びに事業成長・事業開発に関する助言をいただくとともに、指名諮問委員会及び報酬検討委員会の委員として、当社の役員候補者の選定及び役員報酬等の決定において、客観的・中立的立場で関与いただくことにより、当社グループの企業価値の向上と持続的な成長に独立性のある立場から寄与いただくことを期待し、引き続き社外取締役候補者といたしました。

●候補者から株主の皆様へ

中古流通市場は、世の中の潮流もあり、今後伸びていくことが想定されます。ブックオフグループホールディングスでは、この市場の拡大やお客さまの利便性・便益の拡大に向けて、新しい商品カテゴリの拡大、お客さまとの接点の多様化に向けて、寄与できるように努めてまいります。

## ■ 第3号議案 監査等委員である取締役1名選任の件

監査体制の強化を図るため、監査等委員である取締役を1名増員することといたしたく、監査等委員である取締役1名の選任をお願いいたしたいと存じます。

また、本議案につきましては、監査等委員会の同意を得ております。

監査等委員である取締役候補者は、次のとおりであります。

みやはら  
宮原 さつき

新任候補者

社外取締役候補者

独立役員候補者

### ●略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

- 1990年10月 監査法人朝日新和会計社（現有限責任あずさ監査法人）入所
- 1994年3月 公認会計士登録
- 2006年5月 あずさ監査法人（現有限責任あずさ監査法人）パートナー就任
- 2019年7月 日本公認会計士協会 常務理事（現任）
- 2019年8月 アジア太平洋会計士連盟 ボード・メンバー（現任）
- 2024年7月 有限責任あずさ監査法人 退所

### ●生年月日

1966年5月8日

### ●所有する当社の株式数

0株

### ●候補者と当社との特別の利害関係

ありません。

### ●候補者とした理由・期待される役割の概要

公認会計士としての長年の豊富かつグローバルな実務経験及び企業会計に関する専門的知見と、大手国際会計ファームにおいてDE&I（Diversity, Equity & Inclusion）にも取り組まれた経験から、企業グループ全体の業務・組織が適正であるための監督・助言をいただくことを期待しております。

また、独立役員として、指名諮問委員会及び報酬検討委員会における役員候補者の選定及び役員報酬等の決定に客観的・中立的立場で関与いただきます。

当社グループの企業価値の向上と持続的な成長に寄与いただくことを期待できることから監査等委員である社外取締役候補者といたしました。

なお、直接会社の経営に関与した経験はありませんが、上記の理由により社外取締役としての職務を適切に遂行することができるものと判断しております。

### ●候補者から株主の皆様へ

このたび新たに、監査等委員である社外取締役の候補になりました公認会計士の宮原さつきです。

議案が承認可決されましたら、監査法人におけるこれまでの経験を活かしつつ、株主様からガバナンスの一翼を担う役割を付託されているという意識をしっかりと持ち取り組んでまいりたい所存です。どうぞよろしくご期待いたします。

- (注) 1. 当社は、社外取締役との間で、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に規定する最低責任限度額としており、宮原さつき氏の選任が承認された場合は、同氏と当該契約を締結する予定であります。
2. 当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項の規定に基づく役員等賠償責任保険契約を締結しており、当社取締役を含む被保険者の職務の執行に関し責任を負うこと又は当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずる損害を当該保険契約によって填補することとしております（ただし、被保険者による私的利益や便宜供与、違法行為等の場合を除く）。宮原さつき氏の選任が承認された場合は、当該保険契約の被保険者となります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。
3. 宮原さつき氏は、当社が上場する金融商品取引所が独立性なしとする基準及び当社が独立性なしと判断する基準に該当しないため、同氏の選任が承認された場合は、独立役員とする予定であります。

以上

## ご参考

### 取締役のスキル・マトリックス

本定時株主総会において、第2号議案及び第3号議案が原案どおり承認可決された場合の取締役会の構成及び、各取締役の有する主な知識、経験、能力及び専門性は、以下のとおりです。

※男性6名 女性3名 (役員のうち女性の比率33.3%)

| 区分              | 氏名     | 企業経営 | マーケティング | 業界知識 | IT・テクノロジー | 財務会計 | コンプライアンス | リスクマネジメント | 人財育成<br>ダイバーシティ | 環境社会 | ガバナンス |
|-----------------|--------|------|---------|------|-----------|------|----------|-----------|-----------------|------|-------|
| 取締役             | 堀内 康隆  | ●    |         | ●    | ●         | ●    |          | ●         |                 |      |       |
|                 | 森 葉子   |      |         |      |           |      | ●        |           | ●               | ●    |       |
|                 | 渡邊 憲博  |      |         |      |           | ●    | ●        | ●         |                 |      | ●     |
|                 | 鷹野 正明  | ●    | ●       | ●    |           |      |          |           | ●               | ●    | ●     |
|                 | 長谷川 秀樹 | ●    |         | ●    | ●         |      |          |           |                 |      | ●     |
| 監査等委員である<br>取締役 | 田村 英明  |      |         |      |           | ●    | ●        |           |                 |      | ●     |
|                 | 内藤 亜雅沙 |      |         |      |           |      | ●        | ●         |                 |      | ●     |
|                 | 牟田 善和  |      |         | ●    |           |      |          | ●         |                 |      | ●     |
|                 | 宮原 さつき |      |         |      |           | ●    |          |           | ●               |      | ●     |

※上記の内容は、各取締役の有する全ての知識・経験・能力及び専門性を表すものではありません。

### 取締役候補者の指名等について

社長及び独立社外取締役3名で構成する指名諮問委員会は、本定時株主総会における取締役候補者について検討を行い、監査等委員会にも取締役候補者を通知した上で、その結論を取締役会に対して答申いたしました。取締役会は、その答申を踏まえて審議を行い、取締役候補者を決定いたしました。なお、監査等委員である取締役候補者については、監査等委員会の同意を得ております。

### コーポレートガバナンス・コードに関する当社の取り組み

当社は、コーポレートガバナンス・コードの各原則の実施状況を「コーポレートガバナンス・コードに関する当社の取り組み」として開示し、インターネット上の当社ウェブサイトに掲載しております。

<https://www.bookoffgroup.co.jp/sustainability/governance.html>

### 社外取締役の独立性判断基準

ブックオフグループホールディングス株式会社（以下「当社」）は、社外取締役が次のいずれかの項目に該当する場合、独立性に欠けると判断する。

1. 現在又は過去1年以内において、当社及び当社の子会社（以下「当社グループ」）の「取引をすみやかに停止することのできない現在の取引先」又は「取引先が当社グループとの取引をすみやかに停止することができないその現在の取引先」における業務執行取締役、執行役、執行役員その他これらに準じる方及び使用人（以下「業務執行者」）である／あった。
2. 現在又は過去1年以内において、当社グループの「契約関係をすみやかに解消することのできない現在の報酬支払先」又は「報酬支払先が当社グループとの契約関係をすみやかに解消することのできないその現在の報酬支払先」である団体に所属する専門家である／あった。
3. 過去10年以内において、当社の現在の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役であった。
4. 過去10年以内において、当社の現在の親会社の監査役であった。
5. 過去10年以内において、当社の現在の兄弟会社の業務執行者であった。
6. 現在又は過去1年以内において、当社グループから役員報酬以外に年間240万円以上の金銭その他の財産を得ている／いた。
7. 配偶者又は二親等内の親族が項目1.から前項目までのいずれかである／あった。
8. 過去1年以内において、配偶者又は二親等内の親族が当社の業務執行者又は非業務執行取締役であった。
9. 現在又は過去1年以内において、配偶者又は二親等内の親族が当社の子会社の業務執行者又は非業務執行取締役である／あった。
10. 当社の議決権比率10%以上の株式を保有している。（法人である場合はその業務執行者である。）
11. 当社グループの業務執行者が社外取締役に就任している法人の業務執行者である。
12. 当社グループより受け取りをすみやかに停止することができない寄付を受領している。（団体の場合はその業務執行者である。）
13. 現在又は過去1年以内において、当社の現在の「その他の関係会社」又は「その他の関係会社の親会社又は子会社」の業務執行者である／あった。
14. 当社における社外取締役としての在任期間が通算10年を超える。

# 株主総会会場ご案内図

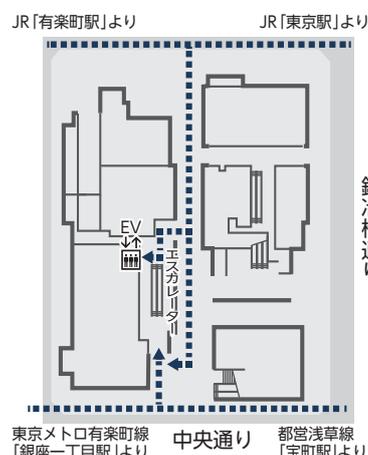
会場 東京都中央区京橋三丁目1番1号  
東京スクエアガーデン5階  
東京コンベンションホール

株主総会にご出席の株主様へのお土産をご用意しておりません。  
何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

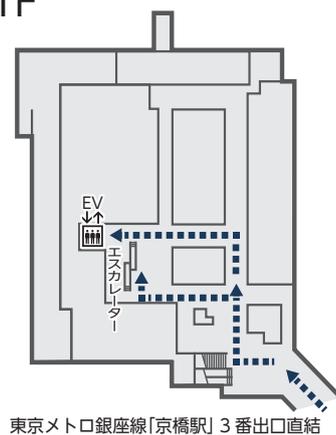
株主総会運営に大きな変更が生じる場合は、  
インターネット上の当社ウェブサイトにおいてお知らせ申し上げます。  
(<https://www.bookoffgroup.co.jp/ir/stock/stock2.html>)



1F



B1F



## 最寄り駅

|       |            |               |
|-------|------------|---------------|
| 東京メトロ | 銀座線京橋駅     | 3番出口直結        |
|       | 有楽町線銀座一丁目駅 | 7番出口より徒歩2分    |
| J R   | 東京駅        | 八重洲南口より徒歩6分   |
|       | 有楽町駅       | 京葉線1番出口より徒歩4分 |
|       | 京橋口        | 京橋口より徒歩6分     |
| 都営地下鉄 | 浅草線宝町駅     | A4番出口より徒歩2分   |

